

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 名古屋東急ホテル  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 舎人 経 昭  
 幹事 池 森 由 幸  
 広報・会報委員長 尾 関 武 弘

No. 2

### ロータリーの未来は あなたの手の中に

### THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

#### 今日の例会

第1279回 平成21年7月21日(火)  
 クラブフォーラム(ニコボックス・広報・会員資格)  
 “継続は若さなり” 会員 大谷 恩君

#### 先週の例会

第1278回 平成21年7月14日(火) 曇  
 クラブフォーラム(クラブ奉仕・親睦・会場運営)  
 “株式マーケットの今後について” 会員 萩原英樹君

#### ◆奉仕の理想

#### ◆出席報告

|     |                   |    |     |
|-----|-------------------|----|-----|
| 会員  | 50(46)名           | 出席 | 43名 |
| 出席率 | 93,48%            |    |     |
| 前々回 | 6/30(修正出席率)97,87% |    |     |

#### 池森幹事報告

- 1) 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
- 2) ロータリーの友・ガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

#### 舎人会長挨拶

こんにちは。今日はクラブフォーラムもありますので挨拶は短くいたします。

昨日、池森幹事と親クラブの東ロータリーへ挨拶に行ってきましたが、和合、昭和クラブの会長、幹事も出席され、にぎやかな会合となりました。

私は千種ロータリー初代水野氏も創立会長より27年間経過したことを報告し、今後とも東ロータリークラブの友情と御協力をお願いして来しました。

さて政局は昏速を深め、東京都議選が民主党の勝利に終わり、麻生首相も7月21日の衆院解散を決断されたようです。私共はしっかり先を見据えて頑張っていきたいと思います。

さて、私の携わる職業でも最近色々な変化が起きています。仏教では葬儀様式の変化(家族葬の増大)、幼児教育においては核家族と幼稚園の関わりに変化が見られます。蒸し暑い日が続きますが、体調を崩さないように頑張っていきたいものです。

#### ◆卓話 “株式マーケットの今後について”

会員 萩原英樹君

本題に入る前に、私のことを知って頂きたいので少々自己PRをさせていただきます。昭和39年(西暦1964年)6月1日生まれのふたご座+辰年+O型でその性格は、楽観主義者、興味あるものに対しては凄いいエネルギーで行動するが飽き性であり又、心の優しい美男美女が多いとのことです。趣味は最近行っておりませんが「旅行」「スポーツ観戦」「映画鑑賞」「カラオケ」(結構上手いと言われます)そして、徹夜は体に良くありませんが、適度であれば頭の体操に非常に良い「麻雀」です。

では、本題に移ります。

現在の世界的経済の低迷は、一昨年(2008年)の八月に「サブプライムローン問題」が世に出てきたことをきっかけに世界的な金融不安が起こりました。昨年九月にはあの米国大手の証券会社リーマンブラザーズが破綻「百年に一度の危機」と言われる経済・金融危機となり現在に至っているわけです。この間、主要各国が足並みを揃えた金融政策を実施し又、財政出動を繰り広げここまで来たのですが・・・今後のマーケットはどうなるのか?

投資家にとっては興味深いところだと思います。

日本の株式相場を占う上で、どうしても欠かせないのが「米国の景気と株式市場」です。

米国の景気は大底を打ったと、多くの経済評論家たちが言っていますが、「100年に一度の危機」と言われているのですから、回復局面に入っているととしても、その回復力は弱いものでしょう。その象徴として、貯蓄率が急上昇していることです。“物を買わずに貯蓄する”すなわち消費抑制となるわけですから景気にとってはマイナス要因となるわけです。

しかし、長期的にみれば健全な景気回復につながる可能性があります。1940年代から80年代にかけ貯蓄率が上昇傾向をたどった際、米国株式はこのマイナス要因に足を引っ張られることなく長期上昇基調を維持していました。つまり“貯蓄されたマネーは、巡り巡って株式投資の源泉につながる”ということなのかもしれません。

では、“日本の景気と株式市場”はどうか?

日本の景気も米国同様に回復力は弱いとの見方が非常に多いようです。しかし、5月に補正予算が成立し、7月から国債が増発されるように、4月に発表された経済対策の「真水」約15兆円はこれから实体经济に流れ出すことになるわけです。特に公共投資は「真水」の柱となります。1995年から96年と1998年から99年に補正予算で公共投資が大幅に伸びた際は、株式相場は1年以上上昇傾向をたどるといって「真水」の相場押し上げ効果

が示されました。日本株や米国株と違い、中国株は昨年11月から実施している経済対策（54兆円規模）の効果により、昨年末から一貫して上昇波動を維持しています。今回の日本の経済対策は1990年代と比べて規模が非常に大きいので、「真水」が経済の血の巡りを良くし、その一部が株式相場に流れこんでくるにはこれからであると、私は考えます。

ここまで、大まかな今後の流れを話したに過ぎませんが、以上のことから世界的な景況感改善や金融システム安定化への期待が高まってくると、「構造問題」にかかわるビジネスや投資テーマにリスクマネーが向う可能性が大きいです。世界的な構造問題の一つは新興国を中心とする人口増加です。人口問題研究所によると、世界の人口は2000年の61.2億人から2030年には83.1億人、2050年には91.9億人へと拡大すると予測されています。世界人口の増加はエネルギーの需要を押し上げます。そして、エネルギー需要の増大は地球温暖化ガスの排出に繋がります。つまり、こういった問題をクリアする業種「環境関連」は息の長いテーマになるかもしれません。例えば、電気・ハイブリット車向けの電池で「リチウムイオン電池」を手掛けている会社などは非常に面白いのではないのでしょうか？

最後に、相場に対して弱気又は、慎重になる理由は今の環境下では事欠きません。しかし、弱気・慎重派の弱点は多数派であることです。つまり、相場は「意地悪」な側面を持っており、多数派の思いとは逆に動くケースが非常に多いということです。一方、強気派の弱点はその理由に乏しいことです。しかしながら、ここまでお話しさせて頂いたように、今後は緩やかながらも長期上昇相場に発展する可能性があります。「100年に一度の危機」を弱気・慎重にみるか、強気に捉えるかで相場観は分かれます。

私は、今まで述べさせて頂いたように現時点では、日経平均は高い上値目標を掲げるだけの理由に乏しいかもしれません。が、「理由は後からついてくる」ということで、年内の目標は11,500円前後ではないかと予想します。（この水準は、リーマンショックで値下がりスタートした近辺です）

是非、ご参考にして頂き「100年に一度の危機」を「100年に一度のチャンス」に変えて頂けたら幸いです。ご清聴、ありがとうございます。

### クラブフォーラム

#### ◆ 堀江クラブ奉仕委員長

事業計画として、まず会長方針に従いクラブ奉仕委員会に所属する各委員会の活動が円滑にまた効率的に運営されるように努力する。

そして各委員会の自主性と英知を結集し、活性化を図り、魅力的なプログラムを用意して明るく楽しいクラブづくりに邁進したいと思います。

行事予定としては委員会を適時開催して意見交換をしていきたいと思っています。

なお、クラブ奉仕委員会は親睦、ニコボックス、会場運営、広報・会報委員会の4委員会、当クラブでは会員資格、ロータリー情報は独立の委員会となっております。

さて、最近のロータリーは世界的に会員数が減少していると言われております。特に日本は激減しているようですが、その原因としては1、クラブそのものに魅力がなくなってきたということ。2、プログラムが充実

していない。3、運営がいまいちだということが言われております。当クラブにおいては幸いこのいずれにも該当するものがなく、今までしっかりと皆さんがやってこられた証だと思っております。しかし、これからは更なるクラブの活性化、そしてまた更なるクラブの魅力づくりをしていくことも必要ではないかと思っております。

さて、クラブの活性化について、不可欠なのは会員増強ではないかと思えます。会員増強なくしてクラブの活性化は図れないと思っております。この会員増強については、今後は今までの古い様式や慣習に捕らわれることなく、新しい発想で会員増強を推進していくことが必要だと思えます。一つは年齢層の問題です。ロータリーは40才以上が好ましいという既成概念がありますが、例えば30代の若者でも十分ロータリー活動をやっていくことが出来る人達が沢山みえるのではないかと思います。そういった若い層にも焦点を当てて、会員増強を図っていくことも必要になってくるのではないかと考えております。いろいろ課題もあるのかもわかりませんが、今期はクラブ奉仕委員長という大役を仰せつかり微力を尽くすつもりでございますので、一年間、よろしくお願いいたします。

#### ◆ 渡邊親睦委員長

親睦委員会では、会員相互の親睦を深めること、家族を含めて交流の機会を増やすこと、他クラブのビジュアル、また会員紹介のゲストにもてなしの心を持ってお迎えすること、を主眼に様々な企画を皆さんに提供していきたいと考えています。

クラブ27年の伝統を重んじつつ、第1回例会を家族会にするなどのチャレンジも織り交ぜて、皆さんに喜んでもらえるよう努力していきたいと考えています。入会年度の浅い会員を例会の場で紹介していくのも委員会の役割のひとつです。皆さんに顔を覚えてもらえるよう割り振りをしていきます。秋の家族会、12月の家族懇親会、春の旅行など順次ご案内していきますのでぜひ大勢のご参加をお待ちしています。限られた予算の中でやりくりすることの委員会の腕の見せ所です。和田会員を副委員長として頂き、ご意見をいただきながらすすめてまいります。1年間よろしくお願い申し上げます。

#### ◆ 鈴木会場運営委員長

会場運営委員長を仰せつかりました。川端さん、佐々木さん、加藤さんの精鋭スタッフで一年間頑張りますので、宜しくご指導頂きたいと思えます。

本年度は会員相互の友情と親睦を深めると同時に秩序正しく且つ効率的な例会を開催できるよう準備とその運営を行います。

また、クラブ例会に積極的に出席することの必要性の意義を深め、広範な親睦とクラブ発展の活力を増進していきたいと思えます。その中で特に一点目、例会の食事が内容、ボリューム共満足できるようホテル側と打ち合わせます。二点目、例会への出席を奨励し、出席出来ない場合は、必ず他クラブへのメークアップをお願いいたします。その為に当委員会は事務局と協力して欠席された皆様へのご便宜、ご連絡を申し上げ、修正出席率100%の日が多数出るよう努めたいと考えています。

微力ですが皆様のご指導を頂き努力して参りますので宜しくお願い致します。

◆ ニコボックスは次回掲載させていただきます。